

# 向こう1か月の天候の見通し

## 中国地方（9月21日～10月20日）

広島地方气象台

### 予報のポイント

- 期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。
- 暖かい空気に覆われて、1週目と2週目の気温は高く、3～4週目は平年並か高いでしょう。このため、向こう1か月を平均した気温も高い見込みです。
- 1週目は台風が発達すると予想されている熱帯低気圧や前線、及び湿った空気の影響を受け、降水量が多くなるでしょう。このため、向こう1か月を通した降水量は平年並か多い見込みです。

### 1か月の平均気温・降水量・日照時間

		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
中国地方	山陰	低 10 並 20 高 70% 高い見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並か多い見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並の見込み
	山陽		少 20 並 40 多 40% 平年並か多い見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並の見込み
		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
		低い確率 (50%以上) 高い確率 (50%以上)	少ない確率 (50%以上) 多い確率 (50%以上)	少ない確率 (50%以上) 多い確率 (50%以上)





### 週別の天候

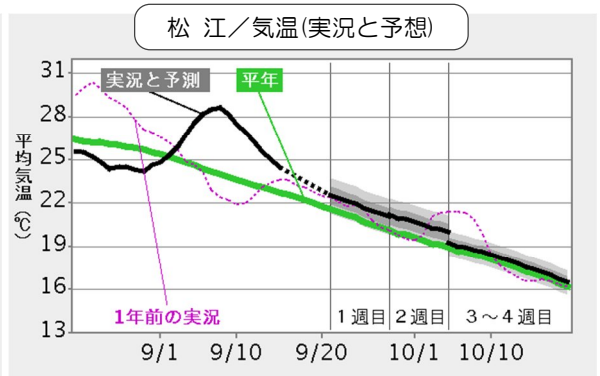
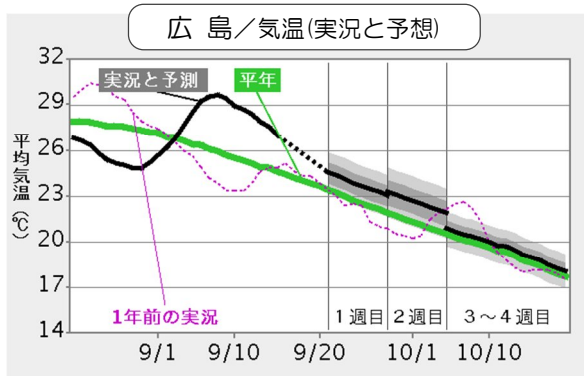
(1週目) 9/21～27	(2週目) 9/28～10/4	(3～4週目) 10/5～18
台風が発達すると予想されている熱帯低気圧や前線、及び湿った空気の影響で雲が広がりやすく、期間の前半は雨が降るでしょう。	天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいでしょう。 このため、平年に比べ晴れの日が多い見込みです。	高気圧と低気圧の影響を交互に受け、天気は数日の周期で変わるでしょう。 平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

明日から1週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<https://www.jma.go.jp/jp/week/>) を参照してください。

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。  
確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

週別の平均気温

	平均気温（1 週目） 9/21~27	平均気温（2 週目） 9/28~10/4	平均気温（3~4 週目） 10/5~18
中国地方	低 10 並 20 高 70% 高い 見込み	低 10 並 20 高 70% 高い 見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み
 数値は予想される 出現確率です	平均気温（1 週目） 	平均気温（2 週目） 	平均気温（3~4 週目） 
	低い確率 (%) 以上 50 40 平年並も 40 高い確率 (%) 以上 50	低い確率 (%) 以上 50 40 平年並も 40 高い確率 (%) 以上 50	低い確率 (%) 以上 50 40 平年並も 40 高い確率 (%) 以上 50



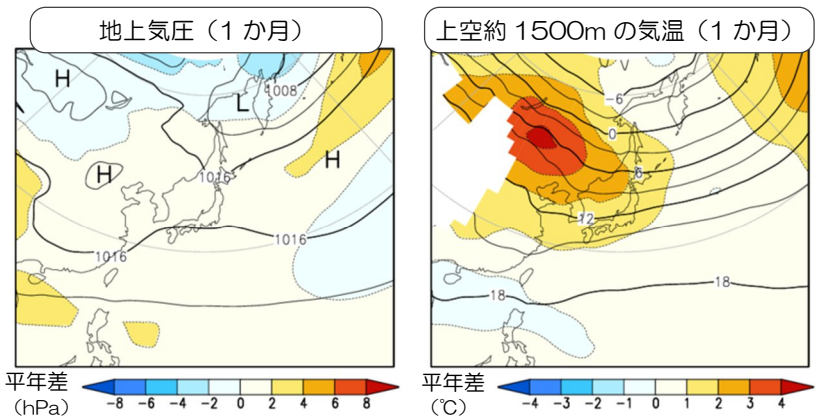
ほかの地点の気温（実況と予想）グラフは、気象庁ホームページ <https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/tjikeiretu/index.php> で公開しています。

予想の気温は、週別の平均的な気温の見込みを黒い太線で表しています。信頼の程度が 40%の幅を濃い網掛けで、70%の幅を薄い網掛けで示しています。今年、昨年の実況は 7 日平均気温です。

数値予報モデルによる予測結果

1 か月平均の地上気圧（左図）は、シベリア付近を中心にモンゴル付近やオホーツク海付近にかけてと日本のはるか東では平年より低い予想です。一方、その他の地域では平年より気圧が高い予想です。

上空約 1500m の気温（右図）は、南シナ海からフィリピンにかけて平年より低い予想です。一方、その他の地域では平年より気温の高い所が多い予想で、大陸から日本付近にかけて明瞭となっています。

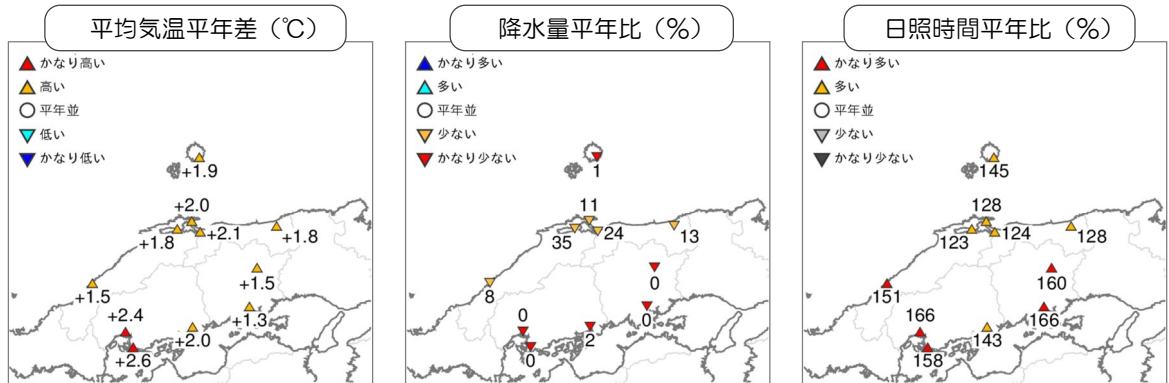


季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のバラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

最近 1 週間の天候経過（実況）

9/12~18

湿った空気の影響で曇りや雨の日もありましたが、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。山陽の降水量はかなり少なく、日照時間はかなり多くなりました。



(実況) 9/12~18		平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
中国地方	山陰	+1.9℃ (高い)	15% (少ない)	133% (多い)
	山陽		0% (かなり少ない)	159% (かなり多い)

参考データ

● 平年並の範囲

	平均気温 (1 か月)	平均気温 (1 週目)	平均気温 (2 週目)	平均気温 (3-4 週目)
中国地方	平年差: -0.5~+0.3℃	平年差: -0.6~+0.4℃	平年差: -0.6~+0.5℃	平年差: -0.5~+0.5℃
松江	18.5~19.3℃	20.4~21.2℃	19.1~20.0℃	17.3~18.2℃
広島	20.2~20.9℃	22.1~23.2℃	20.7~21.7℃	18.8~19.8℃

	降水量 (1 か月)	日照時間 (1 か月)
山陰	平年比: 71~113%	平年比: 96~106%
山陽	平年比: 69~105%	平年比: 96~105%
松江	89.5~157.5mm	128.0~145.6 時間
広島	73.7~119.4mm	147.3~166.3 時間

「平年並」の範囲は、同時期の過去 30 年間（1981-2010 年）の値から統計的に求めています。30 年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30 年間の 30 個のデータのうち、値が高い（多い）方から 11~20 番目となる 10 個のデータの値の範囲を、おおそ「平年並」の範囲としています。また、実況の分布図にある「かなり高い（多い）」などは、高い（多い）方から 3 番目までの値に相当します。

● 晴れ日数と降水日数の平年値

	1 か月		1 週目		2 週目		3~4 週目	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
松江	14.7 日	9.9 日	3.3 日	2.7 日	3.4 日	2.5 日	8.1 日	4.7 日
広島	16.3 日	6.8 日	3.9 日	2.1 日	3.9 日	1.9 日	8.5 日	2.9 日

「晴れ日数」は「日照時間が可照時間の 4.0% 以上」の日数であり、「降水日数」は「日降水量 1 mm 以上」の日数です。この 2 つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

● 確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率 (低い(少ない): 平年並: 高い(多い))	解 説
高い(多い) 確率が 50% 以上	高い(多い) 見込み
(20: 40: 40)	平年並が高い(多い) 見込み
平年並の確率が 50% 以上	平年並の見込み
(40: 30: 30) (30: 40: 30) (30: 30: 40)	ほぼ平年並の見込み
(40: 40: 20)	平年並が低い(少ない) 見込み
低い(少ない) 確率が 50% 以上	低い(少ない) 見込み